

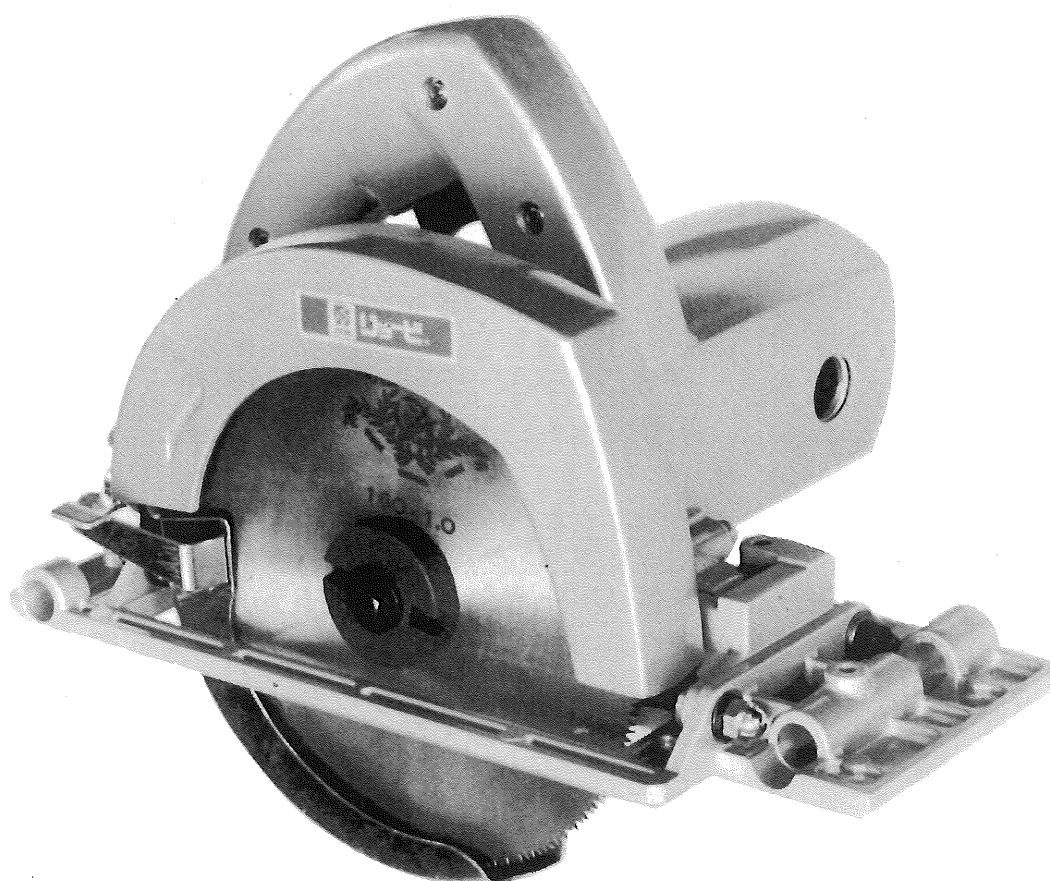
胴付丸のこ

取扱説明書

DW-500



リョービ



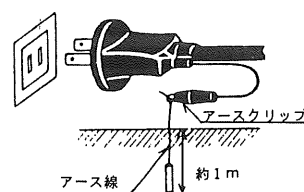
ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

この度は**当社製品**をお買い上げ下さいまして誠にありがとうございます。本機はきっと貴方のお仕事のお役に立つものと確信致しております。ご使用前に必ず本取扱説明書をよくご覧の上、適切な取扱をして能率を上げ末永くご愛用下さいますようお願いいたします。

●ご使用に当たりますの注意事項

本機を使用する前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- さし込みプラグを電源に接続する前に丸鋸刃は使用説明に従って正しく、しっかりと締付けられているか確認して下さい。
- 安全カバーを固定して使うことは危険ですので絶対に固定しないで下さい。
- 安全カバーは身体が鋸刃に触れるのを防ぐものです。必ず鋸刃を覆い、円滑に動くことを確認してからお使い下さい。
- 材料に釘などの異物がないことを確認して下さい。異物があれば鋸刃が破損することがあります。
- 切断ライン上からコードは離れた位置にあることを確認して下さい。
感電の恐れがあります。
- 工具の掃除や、切込み深さ調節、角度の調整、整備点検、部品の交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますとモーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足になります。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶつかったりした場合は異状の有無を確認した後、ご使用下さい。
- 運転中は鋸刃及び可動部には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- 能力を超えた作業は事故のもとです。鋸刃は常に良い切れ味にしておき、回転数を上げた後、加工を始めて下さい。安全で能率よく、きれいな仕上面が得られます。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。暗かした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には、作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻き込まれる恐れがあります。屋外の作業はゴム底の運動靴をはいて下さい。
- 本機はお子様の手が届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチを入れる前には調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかをよく確認して下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前にスイッチが切れていることを確認し、使用後及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異状に気付いた時には直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。
ほこりの多い作業にはマスクが必要です。
- 感電事故を防止する為にアースクリップを接地して下さい。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と、定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。



●特 長

- 軽量設計により、長時間連続作業に於いても片手で楽に加工出来ます。
- アルミ定盤を使用しておりますので堅牢、正確性に優れ、直角出しには最高です。
- 胴付加工に最適な胴付丸鋸が通常附属となっております。
- 巾広いアルミダイカスト製のソーガイドフェンス(特別附属品)を使用することにより正確な定寸加工が出来ます。

●仕 様

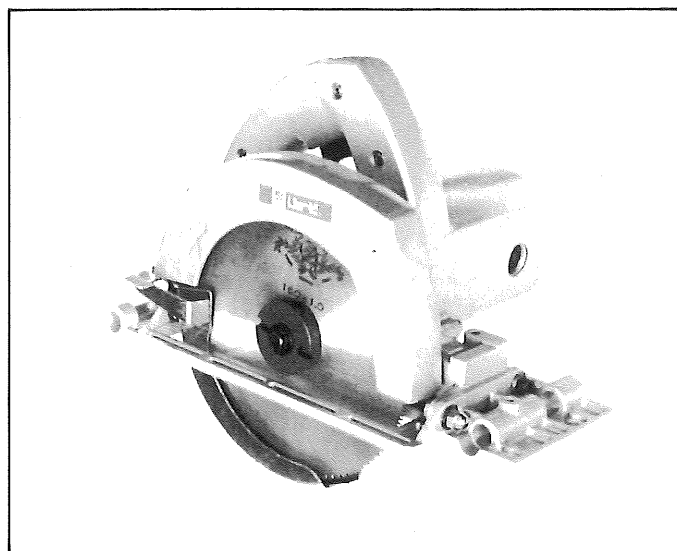
電圧	100V
電流	6.7A
消費電力	630W
回転数	4000 R.P.M
最大切込み深さ	50mm
丸鋸寸法	外径160mm(内径20mm)
重量	3.5kg

●ご使用前に

- まず差し込みプラグを電源につなぐ前に次の事項に注意して下さい。
- 必ず銘板に記載されている電圧でご使用下さい。
- 差し込みプラグを差し込む前にはスイッチが切れている状態か確認して下さい。

●作業の心得

- ひき肌を一樣にするためには進め方を一定の速さに保つことが大切です。
- 材料の質に合った切断作業を行って下さい。(堅い物はゆっくり)



●通常附属品

胴付丸鋸	1
ボックススパナ	1
溝スパナ	1

●用 途

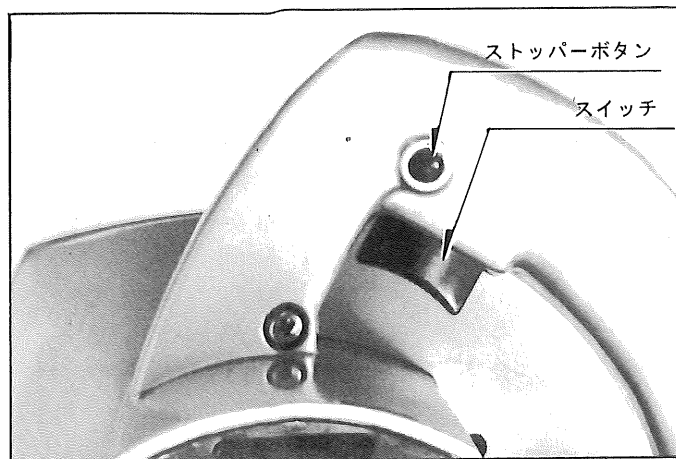
- 各種木材の直角切断
- ミゾホリ加工(特別附属品のミゾホリカッター使用)

- 工場で組立の際はすぐお使いできるよう鋸刃を締めてありますが念のため確認して下さい。万一運送中に丸鋸刃を固定している座付六角ボルトがゆるんでいるような場合は附属のスパナで締直して下さい。

- ソーガイドフェンス((特別附属品)は木材に軽く接触する程度にしてご使用下さい。
- 切断作業が過負荷になるのを避るため目立直しを小まめに行って下さい。

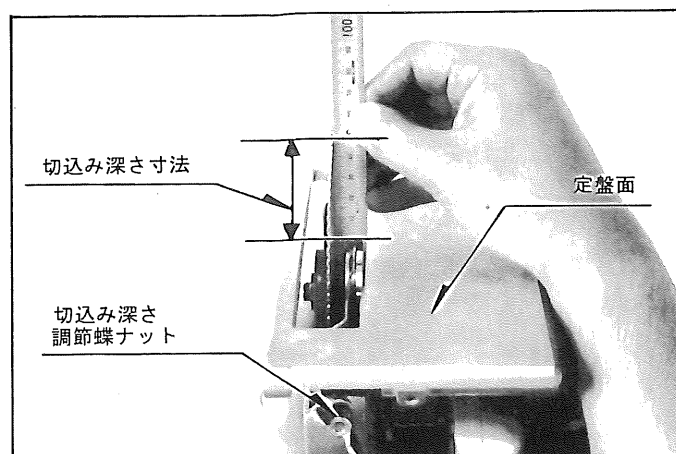
●スイッチ

- スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。又スイッチを引いた状態で握り部の側面にあるストッパーボタンを押すとスイッチより指を離してもスイッチは入ったままになります。この場合再度スイッチを引くとストッパーボタンが外れスイッチは切れます。連続ご使用の場合はこのストッパーボタンをご利用下さい。



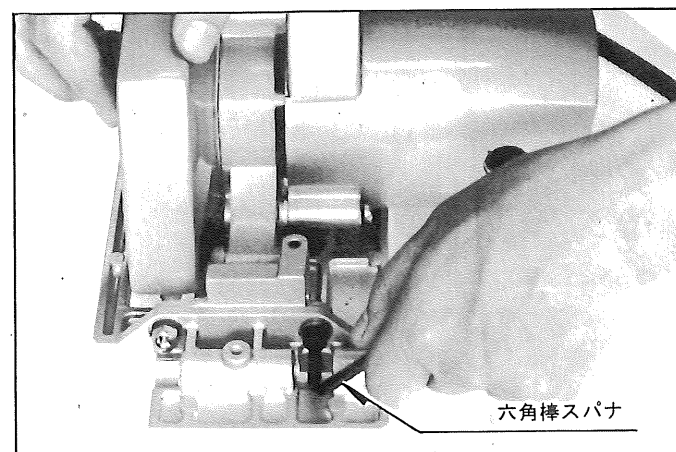
●切込み深さの調節

- 切込み深さ調節蝶ナットをゆるめると定盤が上下に移動します。
- お望みの切込み深さに位置を決め、切込み深さ調節蝶ナットをしっかりと締付けて固定して下さい。
- 切込み深さ寸法は定盤面から出ている丸鋸刃の寸法を測って決めます。



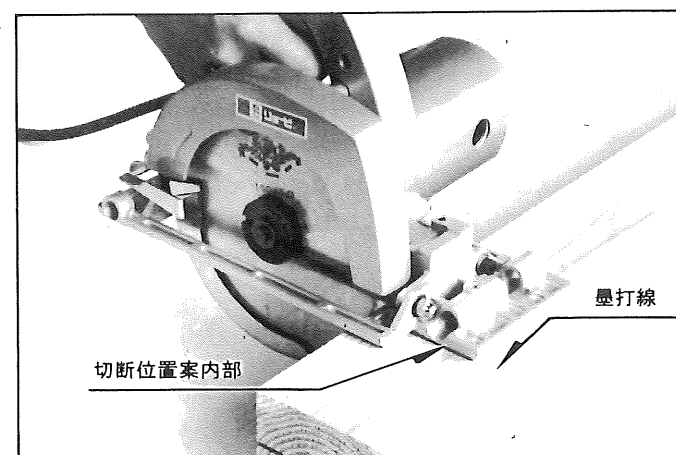
●角度の微調整

- 定盤面に対する丸鋸刃の直角度は、90°に調整して出荷してありますが、万一角度が狂った場合には、ボルトをゆるめ、定盤面と丸鋸刃に直角定規を当てて直角出しを行なった後、ボルトを強く締め付けて下さい。



●切断位置

- 定盤先端の切断位置案内部を墨打線に沿わせて加工して下さい。



●安全カバー

- 事故を未然に防ぐため安全カバーを付けてあります。
- 安全カバーは作業中自動的に持上り、作業が終わる時は自動的に鋸刃を覆いますので安全な作業が出来ます。

●ソーガイドフェンス(特別附属品)の応用

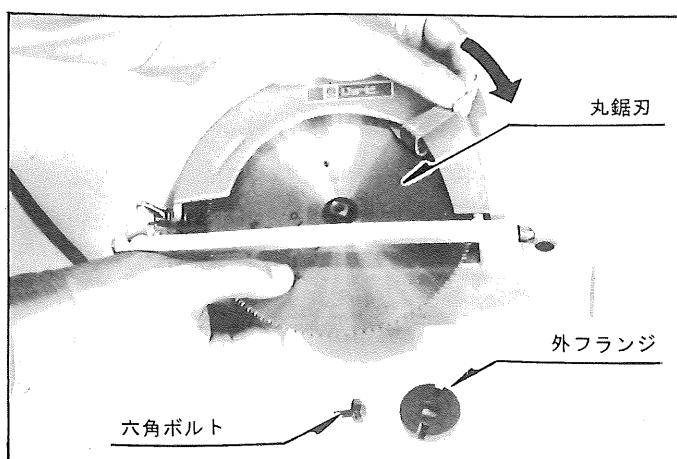
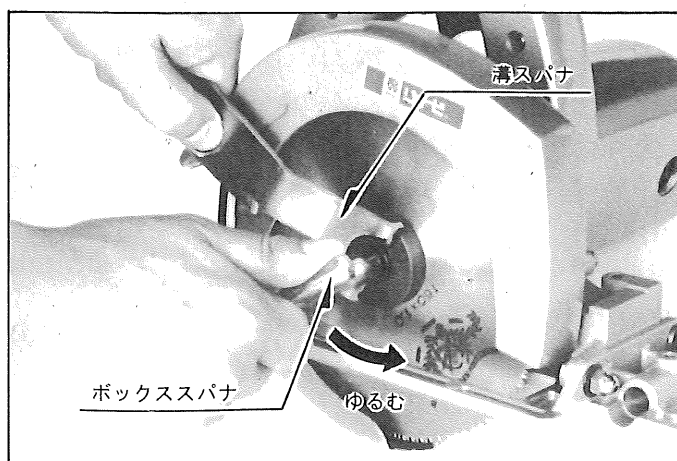
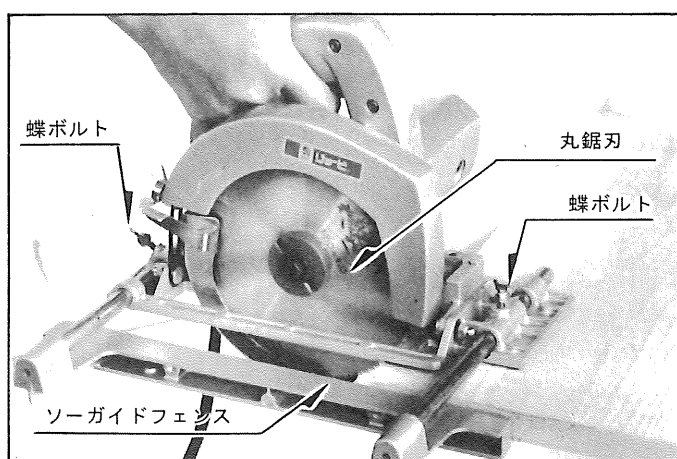
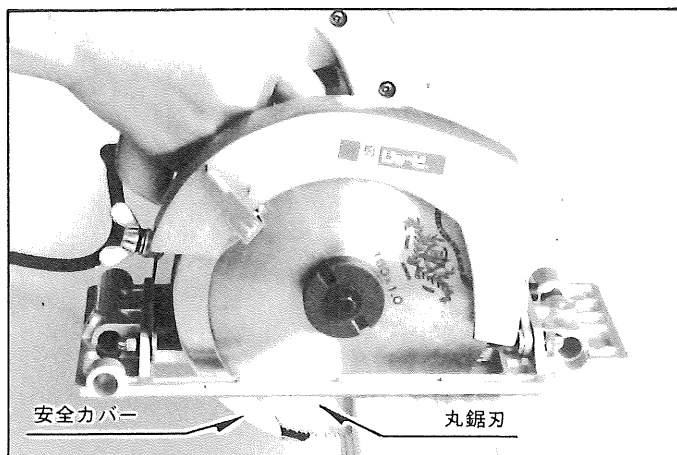
〈ご注意〉

ソーガイドフェンスを使用して加工される際、切断材料の端面(ソーガイドフェンスの案内面が当たる面)が正確に加工されていない場合は加工精度が悪くなる場合があります。

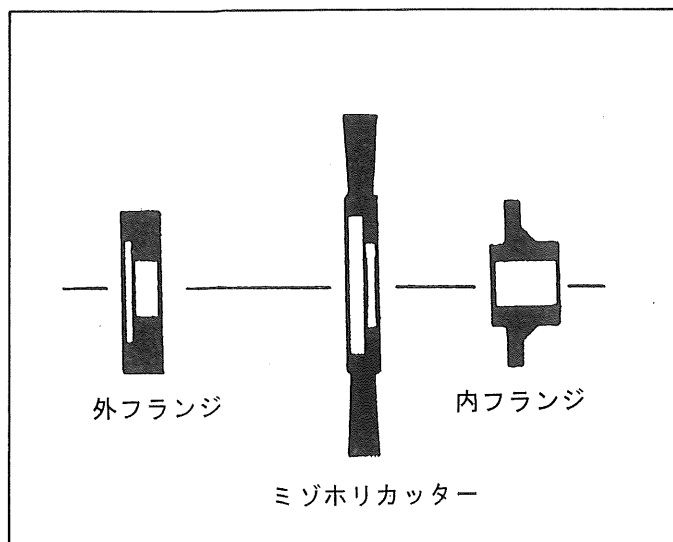
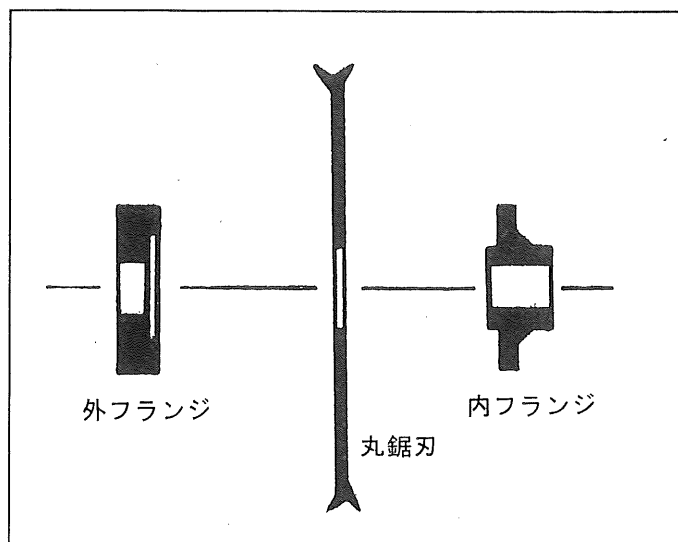
- 墨打の必要がなく同寸法の加工が連続に出来ます。
- 切断巾寸法は丸鋸刃とソーガイドフェンスの案内面までの寸法によって決めます。
- ソーガイドフェンスは左右どちらにでも付けられます。
- 巾広い材料を切断する場合はソーガイドフェンスを取外し定盤の切断位置案内面を墨打線に合せて切断して下さい。

●鋸刃の取付け・取外し

- 取外し
- 万一の事故に備えて必ず差し込みプラグを電源からはずして下さい。
- 附属品の溝スパナとボックススパナにて六角ボルトをゆるめます。
- 次に安全カバーをセフティガードに添わせ移動します。
- 六角ボルト、外フランジ、丸鋸刃の順で取外します。
- 取付けは取外しの逆要領で行って下さい。
- 取付けの際は丸鋸刃の回転方向を間違わないようにご注意下さい。

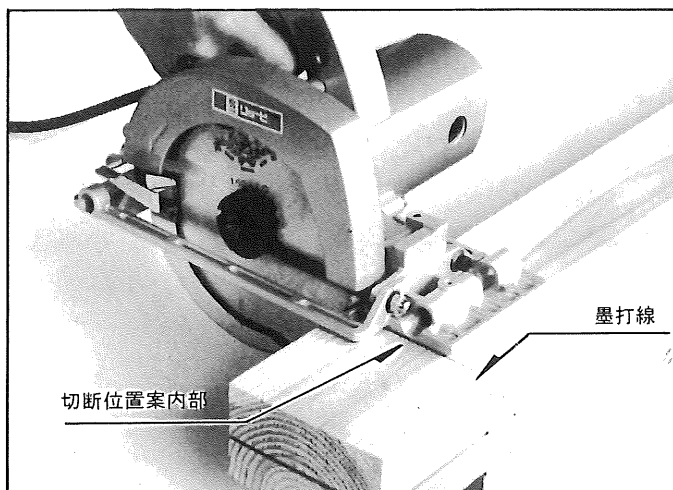


〈外フランジの取付方向〉



●切断の要領

- 木材の上に定盤面をのせ鋸刃が木材に触れない状態でスイッチを入れます。
- 鋸刃の回転が上り一定の回転になったら定盤面を木材に密着させ静かに前方へ押し進め、切断を行います。



●特別附属品（別販売）

●ミゾホリカッター

- 家具、建具等技術のいる細かいミゾ付加工も簡単にできます。

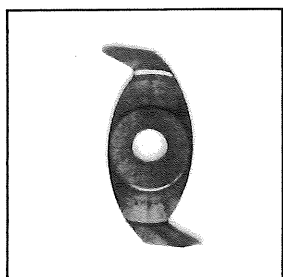
内径 巾

20ミリ×3ミリ

20ミリ×4.5ミリ

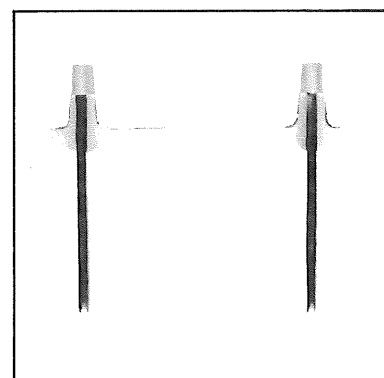
20ミリ×6ミリ

20ミリ×9ミリ



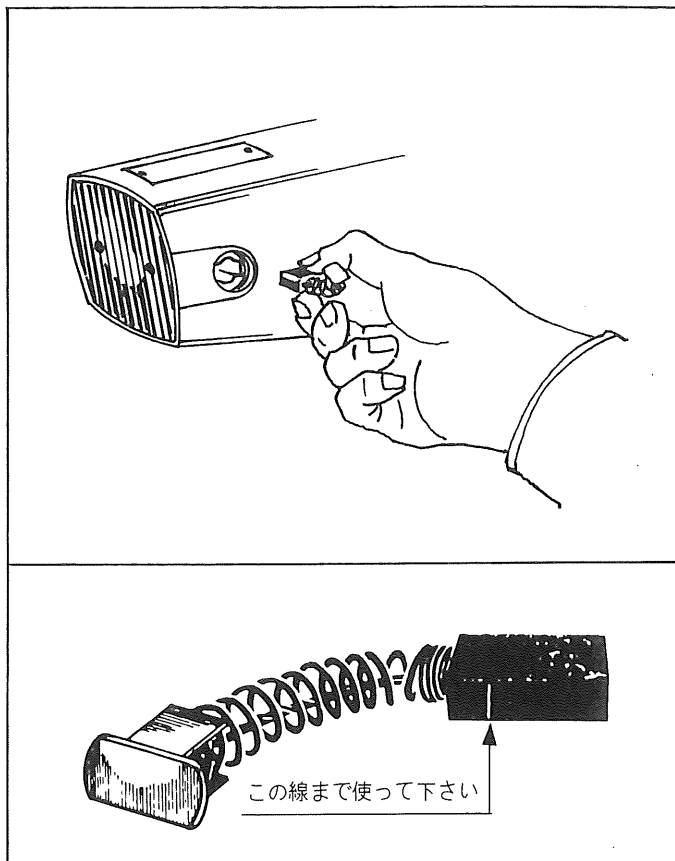
●ソーガイドフェンス

- 正確に定寸加工が出来ます。



●使用後の手入れ・ご注意

- カーボンブラシは全長の $\frac{1}{3}$ までご使用出来ますが、時々カーボンブラシを外して点検し、新しいカーボンブラシと交換して下さい。
短いカーボンブラシをそのまま使っておりますとモーター焼損の原因になることがあります。
- カーボンブラシはブラシキャップをマイナスドライバーで取外せば簡単に取出せます。



部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があった場合にはご遠慮なく全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。

※改良のため製品仕様の変わる事があります。

検査合格証

- この製品は、一貫した品質管理の基に組立てられ、厳密な検査に合格した製品です。

電気試験	機械検査	部品・包装
吉富	岡田	橋川



発売元



リョービ東和株式会社

〒464 名古屋市千種区春岡通り7の49
電話(052)761-5111

製造元



リョービ株式会社

〒726 広島県府中市目崎町762
電話(0847)41-4111